

# 第 69 回全国高等学校 PTA 連合会大会・京都大会

## 第 5 分科会 講演とワークショップ

### テーマ：情報教育を体験する

#### 現代の子どもが学ぶ情報教育体験してみませんか？

講師：西尾勇氣 氏 (LINE 株式会社 公共政策室 社会連携 (CSR) チームマネージャー)

高橋誠 氏 (LINE 株式会社 公共政策室 行政イノベーション支援チーム)

石原友信 氏 (LINE 株式会社 公共政策室 SDGs タスクフォース長)

《実際に友達や家族とやってみてください。可能ならばカードを作成することをオススメします》

- ① 「一生懸命だね」
- 「おとなしいね」
- 「個性的だね」
- 「マイペースだね」
- 「まじめだね」

この5つの言葉から、自分がこう言われたら嫌だな、と思う言葉を1つ選び(その日の気分でOK)せいで言ってください。その後、選んだ理由を言ってみてください。

② LINE で楽しくやりとりを友達(家族)としている、と想像してみてください。その途中、あまりにも楽しいのでおもしろいねと、自分の今の気持ちを相手に伝えようとしています。でもこの文字だけではニュアンスが伝わらないかな。そうだ、スタンプをそのあとに加えよう、と笑っているスタンプの候補から、

- A. お腹を抱え相手を指差して大笑い顔
- B. 目と口を閉じてニッコリ笑う顔
- C. にやりと笑う顔

自分の気持ちが伝わるスタンプとして、どれを選んだか、せいで言ってみてください。

- ③ 「自分が一緒に写っている写真を公開される」
- 「知らないところで自分の話題が出ている」
- 「すぐに返信がない」
- 「なかなか会話が終わらない」
- 「話をしている時にケータイ・スマホをさわっている」

相手にされたら嫌だ！と思う順に上の行動5つを並べてください。同位な行動は横に並べて構いません。そして、絶対にこれは許せない！と思うところに境界を作ってみてください。作り終えたら、比較してみてください。どうでしたか。

最後におまけ。

仲良し二人組、鶴さん亀さん。③の5つの行動から、絶対嫌だ！に「自分が一緒に写っている写真を公開される」を鶴さんは選びました。反対に亀さんは、それを最下段に選びました。

さて、この二人が休日楽しくお出かけをして、たくさん写真を撮り合いました。SNSに写真をアップするのが好きな亀さんは、鶴さんに確認せず帰宅してすぐ、撮った写真をアップしました。

さてこのあと、二人にどんな感情が芽生えると予想しますか。

亀さんは、こう思ったことでしょうか。

『なんだよ、亀さん。ボクに聞かずに載せるなんてひどいじゃないか』

では、鶴さんはどうでしょうか。考えつきますか。

鶴さんはこう思うかもしれません。

『楽しく二人で出かけたのに、亀さんは何も載せてない。もしかして、ボクと一緒にいて退屈だったのかな。ボクのこと、ホントは嫌いなのかな。』

高校生のスマホ利用率は今や94.3%(2018.3内閣府データ)となっている。いじめやトラブルなどの問題において、インターネットを「安全に」利用できる環境を考えていかねばなりません。

SNSでは相手の表情や声のトーンを直接見ることのできません。より良いコミュニケーションのため、ルールやマナーを論じるだけでなく「私の当たり前は、相手の当たり前でないかもしれない」と知った上で相手を思いやり、やり取りしていきたい。が、思いやりすぎて、自分の本音をSNSに載せづらくなってしまうのではと考えるのは、心配しすぎだろうか。

※この内容は、これを選べば正解というものではありません。LINE出前授業で小学生に行うものとはほぼ同じだそうです。

報告者：原